

## 植物多様性センターの「ヘクソカズラとハマサオトメカズラ」

現在、ヘクソカズラの花が学習園の至る所で、その変種のハマサオトメカズラの花が海岸砂地エリアで見られます。この両種、違いといえば葉の厚み、光沢や毛の有無くらいでその他はほぼ同じです。しかし名前は「カズラ」が同じだけでそれ以外は異なります。「ハマ」は生育環境が海浜であることから、「サオトメカズラ」はヘクソカズラの別名で、花の形が早乙女(田植えをする女性)が被る帽子の形に似ているからだそうです。そうするとヘクソカズラのネーミングがなんだか気の毒に思えてきてしまいますね。



ヘクソカズラ



ハマサオトメカズラ



ヘクソカズラ:葉は薄く、毛がある



ハマサオトメカズラ:葉は厚く、光沢があり、毛はない